

サンテクノ株式会社

貸借対照表

(令和4年12月31日)

(単位:百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産	457	流動負債	141
現金及び預金	249	支払手形及び買掛金	9
受取手形	43	未払消費税等	2
売掛金	148	前受金	127
商品及び製品	3	預り金	1
原材料	7	固定負債	165
その他の流動資産	4	社債	58
固定資産	32	長期借入金	100
有形固定資産	9	リース債務	7
建物及び構築物	2	負債合計	306
リース資産	6	株主資本	182
投資その他の資産	22	資本金	41
投資有価証券	6	利益剰余金	1
出資金	2	繰越利益剰余金	140
長期前払費用	1		
差入保証金	11	純資産合計	182
資産合計	489	負債及び純資産合計	489

個別注記表

この計算書類は、中小企業の会計に関する指針によって作成しております。

重要な会計方針に係る事項に関する注記

資産の評価基準及び評価方法

有価証券の評価基準及び評価方法

ア 時価のあるもの

期末日の市場価格等に基づく時価法(評価差額は全部純資産直入法によって処理し、売却原価は移動平均法により算定しております。)

イ 時価のないもの

移動平均法による原価法

たな卸資産の評価基準及び評価方法

総平均法による原価法 ただし、原材料は最終仕入原価法

固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 法人税法の規定による定率法、ただし、建物は定額法

無形固定資産 法人税法の規定による定額法

引当金の計上基準

貸倒引当金 債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権について法人税法の規定による法定繰入率により計上するほか、個々の債権の回収可能性を勘案して計上しております。

収益及び費用の計上基準

収益 引渡し基準

費用 発生主義

その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

その他

項目名

リース取引の処理方法

内容

リース物件の所有権が借主に移転するもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

貸借対照表に関する注記

消費税及び地方消費税の会計処理

税抜方式によっております。

当期純損益

当期純損失 △27百万円